

53. 体をまもる免疫のヒミツとワクチンの仕組み

一般財団法人阪大微生物病研究会

1. 子どもたちへのメッセージ

みなさんは、「免疫」という言葉をご存じですか？ 私たちの体の中に病原体と呼ばれる微生物が入ってくると、感染症という病気を引き起こします。免疫は、私たちの体を感染症から守ってくれる体の仕組みです。その中心を担うのが、免疫細胞という種類の細胞たちです。私たちの体の中に病原体が入ってくると、免疫細胞たちが働き、病原体をやっつけるのです。

講演会ではワクチンの研究者が、体の中で免疫細胞が病原体とどんなふうに戦うのかや、その免疫の力を利用して感染症を予防する薬「ワクチン」の仕組みについて説明します。講演を聞いて「微生物」や「感染症」に興味を持って、将来もっと詳しく研究したいと思ってくれる人がいると嬉しいです。

2. わかること

体を守る免疫のヒミツとワクチンが感染症から体を守る仕組みについて説明します。

3. 問い合わせ先

一般財団法人阪大微生物病研究会 広報室 TEL : 06-6877-4802

ホームページ : <https://www.biken.or.jp>